

「別紙5 統合型校務支援システムの要件」

1. システム

【指定品】 (株)スズキ教育ソフト： evanix SaaS 版

2. 機能要件

求める機能は、以下のとおりとする

(1) 校務・スケジュール機能

予定表、施設備品（予約）、学校日誌

(2) 成績管理機能

児童生徒名簿、出席簿、通知表、指導要録、調査書、行動メモ機能

(3) 保健管理機能

出欠席記録、来室記録、保健日誌、健康相談、検診記録

(4) その他機能

ユーザ管理、年度移行処理

3. 導入の前提条件

- 契約締結日以降、運用期間終了（令和13年2月28日）までの期間中に制度改正等が発生した場合、軽易な修正プログラムは無償で提供し、適用作業まで実施すること。ただし、大規模な制度改正により有償対応となる場合は、本市と協議すること。
- 契約終了後、次期システムが他のシステムに変更になった場合には、学籍情報、指導要録データ、健康診断のデータ移行ができるよう、データ抽出作業を本提案の責めにおいて無償で行うこと。出力データの形式は、合理的な範囲で本市は指定するものとする。
- 外字は使用しないので、一切の対応不要とする。
- 指導要録の電子保存に対応すること。電子保存の要件は、文部科学省のガイドラインに準ずること。
- 児童生徒が市内で転校した場合、転校先の学校にデータを移行できるなどの、学校間のデータ連携（例：学籍情報、指導要録、児童生徒健康診断票）ができること。市内小学校から中学校への進学の場合も含むものとする。

4. カスタマイズ

- 必要最小限の帳票カスタマイズのみとし、システムの動作に関わるカスタマイズは実施しない。
- 現行システムの導入・運用保守に携わる事業者との連携を密にして、現行システムのカスタマイズ状況を事前に確認のうえ、本市が必要と認めるものは、新システムにおいても継続利用できるようにカスタマイズを行うこと。